

## 人のうごき

(平成28年5月末)

人口 87,896 (-71)

世帯 46,903 (-21)

( )は前月比

固定資産税 2期  
都市計画税 2期  
国民健康保険料 2期  
後期高齢者医療保険料 2期  
介護保険料 2期  
8月1日までに納めましょう

## 編集後記



▶今年も狂犬病予防注射のため、愛車に8歳の愛犬を乗せて行きました。年1回なのに覚えていたのか、会場が近くなると懇願のかわいい鳴き声に変わります。でも、飼い主として責任を持って接種しました。(大)

▶今月号は「夏のむろらん」と題して、イベントの特集記事を掲載しました。雨が多かった印象の6月。屋外のイベントが目白押しの7月は晴天に恵まれるよう、てるてる坊主さんの活躍が期待されます。(兄)

▶表紙の取材をしたイタンキ浜で、影のボランティアの話を目にしました。散歩が日課の地域の人々が、ごみを集めておいてくれるとのこと。多くの人力で、稀少な鳴砂の海岸が守られていると改めて実感。(井)

▶「ひとこと声」の“地震に備える”記事を編集集中に内浦湾を襲う揺れが…。お手元に「くらしの便利帳」が届いたら、防災ガイドを確認して、市の情報もぜひ一読を。お薦めは、「市の歴史」「食通通信!」(コ)

▶選挙権年齢が18歳以上に引き下がって初の選挙が行われる。テレビや新聞のインタビューに答える高校生を見て、しっかりしているなあと感じ。皆さん、若者の模範となるよう、必ず投票に行きましょう。(t)

## 広報むろらん

2016年7月1日 No.1024

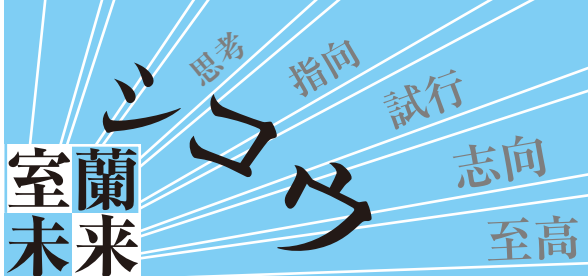
### 今月の表紙

“イタンキ浜鳴り砂を守る会”による鳴砂海岸の定期清掃に約130人が集結。この日はやる気十分の室蘭工業大学明徳寮の寮生も参加し、約1時間の清掃で多くのゴミが回収された。きれいになった砂浜は、いよいよ海水浴シーズンを迎える。

### 発行・編集

北海道室蘭市総務部広報課  
〒051-8511 室蘭市幸町1-2  
☎ 0143-25-2193  
☎ 0143-25-2835  
✉ shimintaiwa@city.muroran.lg.jp  
http://www.city.muroran.lg.jp/  
http://twitter.com/muroran\_city  
ご意見・ご感想をお寄せください。

印刷 北海印刷株式会社



## 縁の下の力持ちで応援を

「いろいろなことを頑張っている人や、何かを始めてみたい人が一歩踏み出すための応援をしたい」と話す三木さん。  
今月17日開催の西アフリカ選抜と北海道日本ハムファイターズOBレジェンズによる親善野球試合には、主催する会の立ち上げから関わり準備を進めてきた。また、今月23日にオープンする鉄の面白さを伝えるべくつくづくの場・NPO法人テツプロの輪西八条アトリエは、大学での専攻が役に立つと展示の整備などに関わった。

一人では無理な活動も仲間たちと一緒に形にし、達成感を共有することが喜びに繋がる。失敗してもその後をフォローし、相手との関係を深め、ただの失敗に終わらせないことが信条だ。縁もゆかりもなかった室蘭だが、このまちの好きなところは「魚がおいしくて、土地の人が面白いところ」と笑顔で話す。最初はとっつきにくいと思った人が、実はとても温かい心の持ち主であったりするという。育兒中も赤ちゃんを抱いて活動に参加してきた三木さんは、「縁の下の力持ち」として、これからも参加しやすい市民活動の場づくりに向けて、力を発揮してくるに違いない。



## 三木 真由美 さん

茨城県出身。42歳。宮城県の大学で材料物性学を学び、愛知県内の会社に就職。結婚を機に室蘭に転居し、コミュニティFMサポーター養成講座の受講をきっかけに数々の市民活動に関わる。現在は、NPO法人室蘭NPO支援センター理事長を務めている。

**カフェ・SOLANA**  
イタリア語で“ひなたぼっこ”の意味の店名「SOLANA」は、娘が命名してくれた。オムツ交換台や授乳スペースがあり、離乳食の持ち込みも可能で赤ちゃん連れでも安心。  
どさんこ・子育て特典制度にも協賛して、子どもにプレゼントの特典を用意している。  
住所 ハT平3-38-1 ☎ 44-0010  
定休日 水・木曜日



子育て応援団に登録した団体などを紹介します。

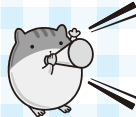
## “隣のおばちゃん”に相談して

子育てを応援するカフェが、新たに5月に誕生しました。スクール児童館の指導員など子どもに関わる仕事をしてきた店主の経験を生かし、また、保育士の娘さんの協力で、最新の子も用いすなどの備品をそろえました。

「昔は近所のおばちゃんが助けてくれたけど、少子化の今こそ、私たちの世代が若い子育て世代を助けなければならない。子育ての悩みなど、いつでも相談できる店になれば」と店主の久保さん。将来は、読み聞かせや季節に合わせた行事を開催したいと、子育て世代を楽しませるアイデアが次々にあふれてくるそうです。

店名のように、温もりのあるアットホームなお店には、何でも話せる“隣のおばちゃん”が待っています。

## 応援団に仲間入りしました



- ・(株)エルム楽器室蘭支店
  - ・港南町子ども会
- (5月31日現在)

子育て応援団への登録を随時募集しています。子育てを応援する取り組みを継続して実施できる、市民や団体・企業などからの連絡をお待ちしています。  
《詳細》子育て支援室 ☎50-5101